

神戸市看護大学の概要

1. 目的や沿革について

(1) 大学の目的

医学の進歩、高齢化の進行、疾病構造の変化などにより看護内容はますます複雑化・高度化している。このため看護職には、より高度な専門的知識や技術、豊かな人間性や幅広い教養など看護の基盤を備え、健康に関わる問題を看護の視点から捉えたうえで、適切に対処できる能力が求められる。

本学は、このような社会的要請のもと、指導的役割を果たし得る看護職を育成するとともに、教育・研究の拠点としての役割を担うことを通じて地域社会に貢献することをめざしている。

(2) 大学の沿革

- ・昭和 34(1959)年 9 月 神戸市立高等看護学院開設
- ・昭和 56(1981)年 4 月 神戸市看護短期大学開設 <3年コース>
- ・平成 8(1996)年 4 月 神戸市看護大学開学(看護学部看護学科設置)<4年コース>
※看護短期大学を本学短期大学部と改称
- ・平成 12(2000)年 4 月 大学院看護学研究科博士前期課程設置
- ・平成 17(2005)年 4 月 助産学専攻科設置<1年コース>
- ・平成 18(2006)年 4 月 大学院看護学研究科博士後期課程設置
- ・平成 19(2007)年 12 月 短期大学部廃止
- ・平成 23(2011)年 1 月 看護大学ホール開館(供用開始 2 月)
- ・平成 24(2012)年 4 月 コラボカフェ開設(神戸市地域子育て支援拠点事業)
- ・平成 25(2013)年 8 月 文科省補助事業「地(知)の拠点整備事業」(COC 事業)に採択(申請校)
- ・平成 27(2015)年 9 月 文科省補助事業「地(知)の拠点大学による地域創生推進事業」(COC+ 事業)に採択(参加校)
- ・平成 28(2016)年 4 月 大学院看護学研究科博士前期課程に助産学実践コース設置
<2年コース、8名×2年=16名>
- ・平成 29(2017)年 4 月 大学院看護学研究科博士前期課程にマネジメント実践コース設置
- ・平成 31(2019)年 4 月 公立大学法人 神戸市看護大学発足予定

(3) 教育理念

地域社会の保健・医療・福祉に貢献できる看護専門職の育成を使命とし、

- (1) 広い視野と豊かな教養に基づいて、人間を全体として捉える力を育てる。
- (2) 学生と教職員との日常的な関わりのなかで、学生の一層の人格形成を促すとともに、他者との関わりの深化を支援する。
- (3) 看護学の目的である実践への志向性を育み、看護実践に必要な知識や技術とともに、それを支える分析的かつ総合的思考を育成する。
- (4) 先見性をもって地域社会の健康問題を捉え、主体的に取り組む姿勢を育む。

2. 学部・研究科について

(1) 学生数の状況

(在校生数は、平成 30 年 5 月 1 日現在)

| 学科等 | 看護学部 看護学科 | 看護学研究科 | | 合計 |
|------|----------------------------|--------------|--------------|-------|
| | | 博士前期課程 (2 年) | 博士後期課程 (3 年) | |
| 総定員 | 400 人 | 56 人 | 9 人 | 465 人 |
| 入学定員 | 1 年次入学 95 人 3 年次編入 10 人 | 28 人 | 3 人 | 136 人 |
| 在校生数 | 399 人 | 58 人 | 19 人 | 476 人 |

研究科博士前期課程は 4 つのコース（研究コース・CNS（専門看護師）コース・マネジメント実践コース・助産実践コース）を設置している。

(2) 授業料等の状況

授業料 535,800 円、選抜料 17,000 円（研究科は 26,000 円）

入学金 神戸市内 282,000 円（研究科は 297,000 円）市外 423,000 円

(3) 入試の状況

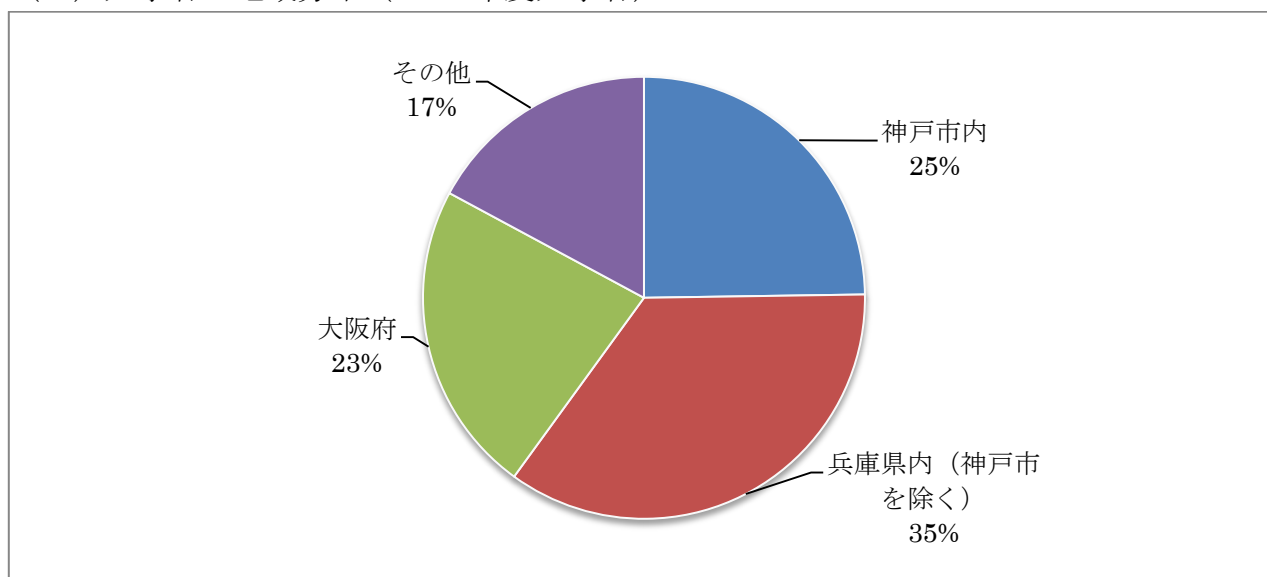
競争率（2018 年度入学者選抜試験の結果による）

学部 一般選抜（前期） 2.5 倍

一般選抜（後期） 9.4 倍

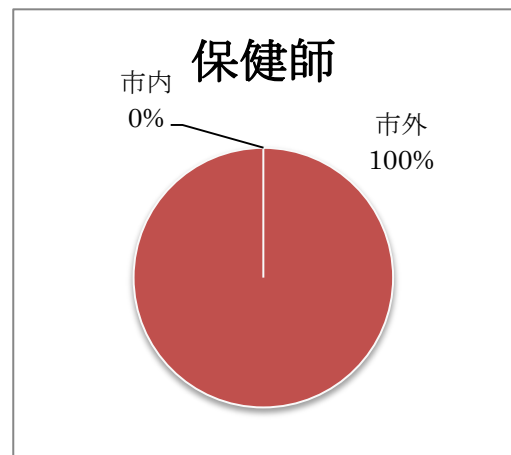
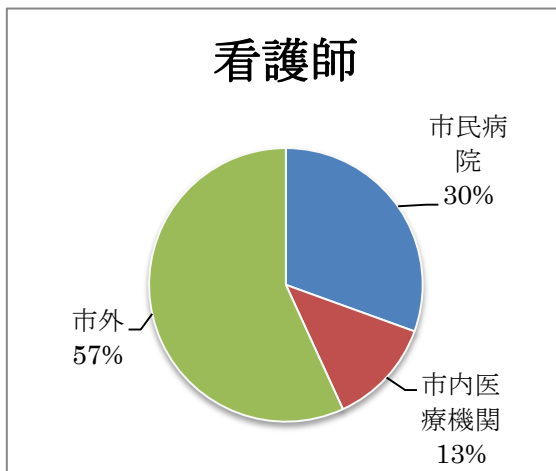
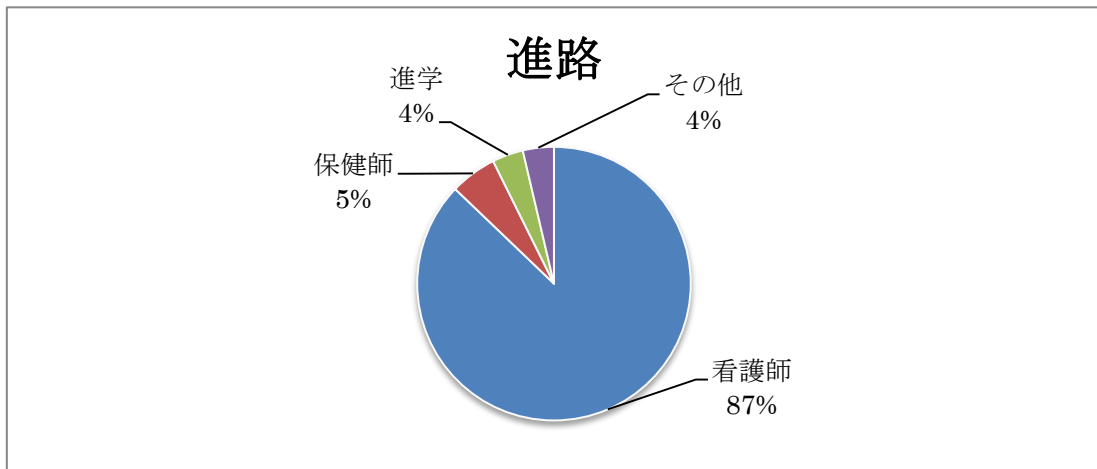
推薦入試 3.6 倍

(4) 入学者の地域分布（2018 年度入学者）



(5) 卒業生の進路

- ・ 国家試験の合格率（平成 29 年度）
 看護師 99.0% 保健師 90.0% 助産師 100%（大学院）
- ・ 卒業生の進路と地域



3. 科学研究費など国の研究補助金等の取得状況について

(1) 科学研究費申請件数と採択件数及び交付金額の推移 (単位；件、千円)

| 研究実施年度→ | 24 年度 | 25 年度 | 26 年度 | 27 年度 | 28 年度 | 29 年度 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| ①新規申請数 | 20 | 17 | 18 | 21 | 19 | 29 |
| ②うち採択件数 | 8 | 7 | 8 | 10 | 7 | 6 |
| ③継続件数 | 17 | 20 | 16 | 16 | 21 | 22 |
| 計(②+③) | 25 | 27 | 24 | 26 | 28 | 28 |
| 交付金額 | 32,900 | 38,480 | 34,821 | 35,620 | 41,730 | 34,840 |

(2) 国の競争的資金の獲得

- ・ 地域住民と共に学び、共に創るコミュニティケアの拠点づくり(COC 事業 H25～29 年度)
- ・ 大学による地方創生推進事業 (COC+ 事業 H27～31 年度)
- ・ 「7 大学連携先端的がん教育基盤創造プラン」(H24～28 年度)

4. 地域貢献について

- ・学生等ボランティアを活用した子育てひろば「コラボカフェ」の開設(H24～)
- ・乳幼児・親とのふれあい体験「命の感動体験事業」(西区、民児協、小学校との協働事業)
- ・命の出前講座 助産学専攻科の学生による小学生児童(4・5年生)を対象にした思春期教育
- ・プレパパプレママセミナー
- ・思春期ピアカウンセリング
- ・まちの保健室事業
 - ①健康支援事業(兵庫県看護協会との連携)
 - ②こころと身体の看護相談
 - ③子育て支援(相談、親子同士の交流の場の提供)
 - ④もの忘れ看護相談
- ・地域ヘルスアップ作戦(西区、地域活動団体と協働し住民の自主的な活動立上げを支援)
- ・公開講座の開催(国際フォーラム、看護専門職講座)
- ・区役所等との連携協定締結(西区、須磨区、市民病院群、神戸学院大学)

5. 国際交流について

(1) 教員在外研究

| | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度(予定) |
|------|-------------|---------------------|--------------|---------------------------------------|
| 研究先 | ワシントン大学(米国) | ウィスコンシン大学マディソン校(米国) | フリンダース大学(豪州) | Children's National Health System(米国) |
| 研究期間 | 約1ヶ月 | 約2ヶ月半 | 約1ヶ月 | 約1ヶ月半 |
| 人数 | 1人 | 1人 | 1人 | 1人 |

(2) 海外看護学研修(学生が対象。22年度から実施。)

米国 シアトル市 ワシントン大学看護学部 ワシントン大学関連医療施設

ベトナム ダナン市 ダナン大学看護学部

研修内容 看護英語語学研修、看護学専門研修(セミナー)、医療機関・福祉施設見学